

2015年3月期 第1四半期 決算説明会資料

ブラザー工業株式会社

2014年8月4日

当資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績に関する見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関するさまざまなリスクや不確実要素により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2015年3月期 第1四半期決算実績



単位：億円

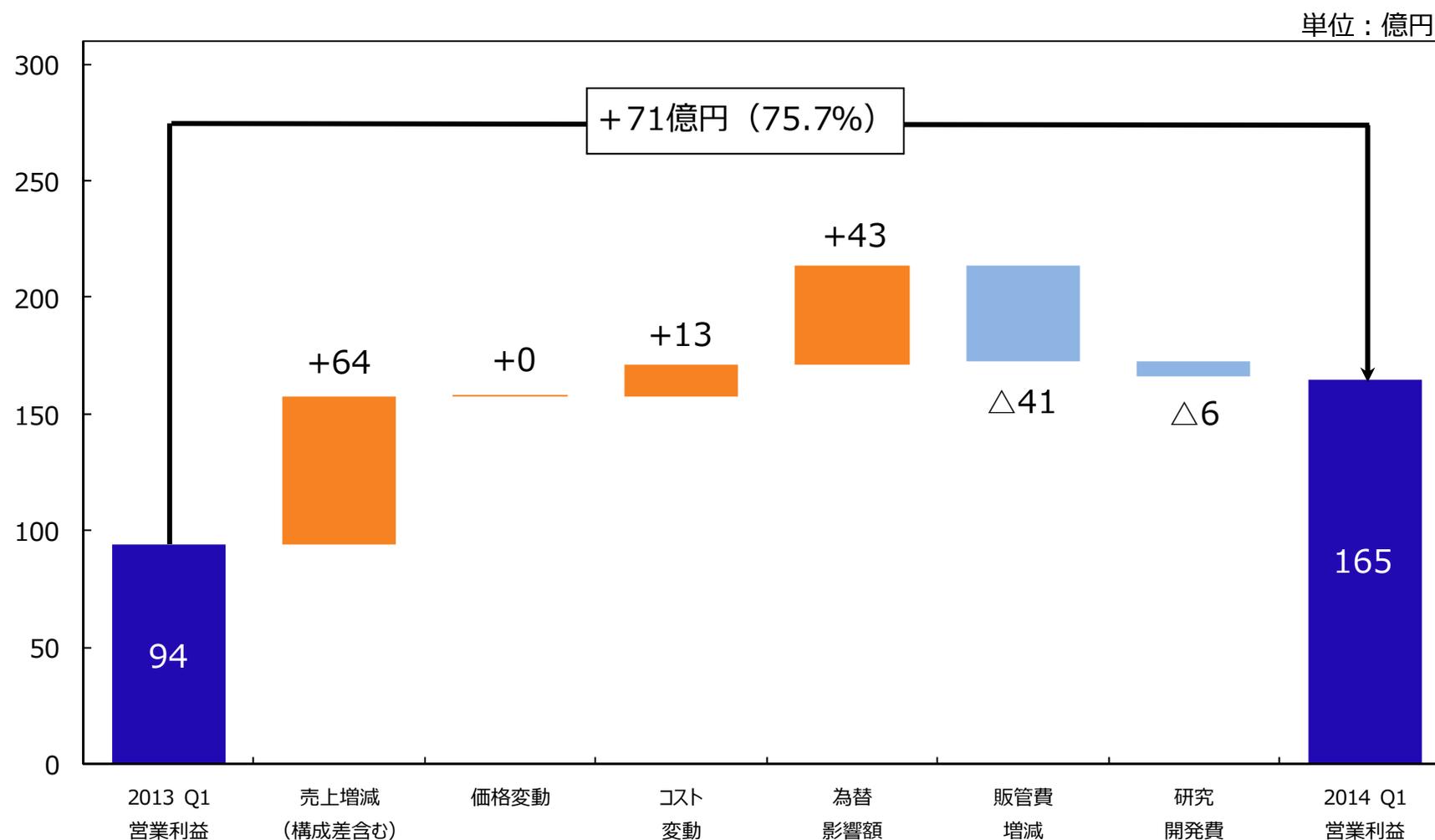
	2015/3 1 Q実績	2014/3 1 Q実績	増減額	増減率 ()は為替影響を 除いた増減率
売上高	1,604	1,393	211	15.2% (11.3%)
営業利益	165	94	71	75.6%
営業利益率	10.3%	6.7%	3.5%	
営業外損益	△ 17	△ 35	18	
経常利益	148	59	89	152.2%
特別損益	162	0	162	
法人税他	16	46	△ 29	
四半期純利益	294	13	281	-

単位：円

換算レート	USD	102.14	97.94	4.20
	EUR	140.01	127.35	12.66

- ✓ 売上高は、通信・プリンティング機器および産業機器が好調に推移し、二桁の増収となる。
- ✓ 営業利益は、増収効果に加え、為替の円安効果も加わり、増益となる。
- ✓ 四半期純利益は、固定資産売却益や税効果会計の影響などもあり、大幅な増益となる。

営業利益増減要因 <2015年3月期 第1四半期実績>

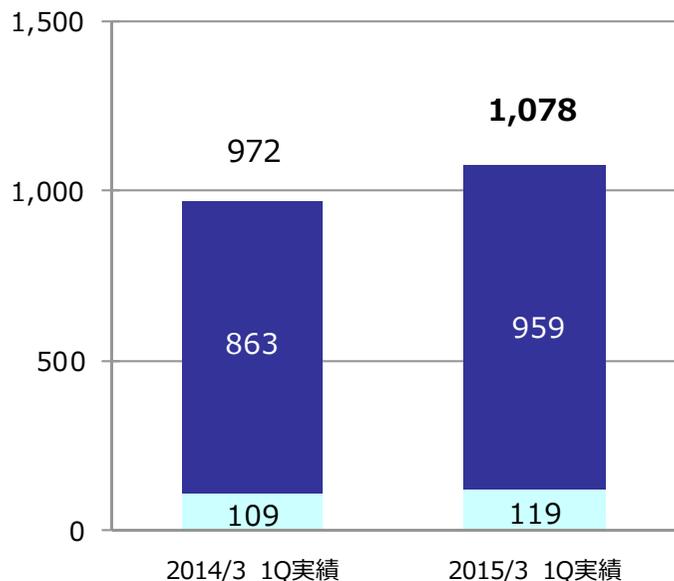


プリンティング & ソリューションズ 事業

売上高・営業利益 <2015年3月期 第1四半期実績>



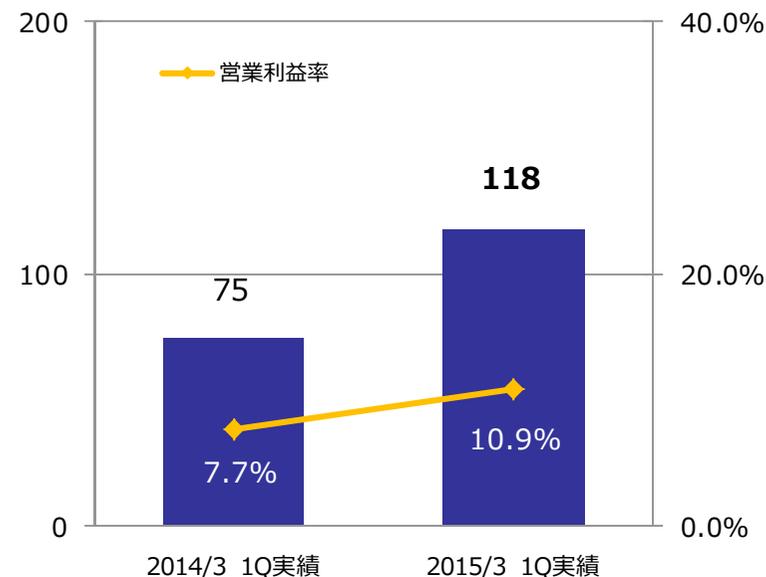
売上高 (億円)



増減率 (為替影響除く)

■ 通信・プリンティング機器	+11.0% (+6.4%)
■ 電子文具	+9.8% (+5.0%)
合計	+10.9% (+6.2%)

営業利益 (億円)



通信・プリンティング機器 地域別売上高内訳 (億円)

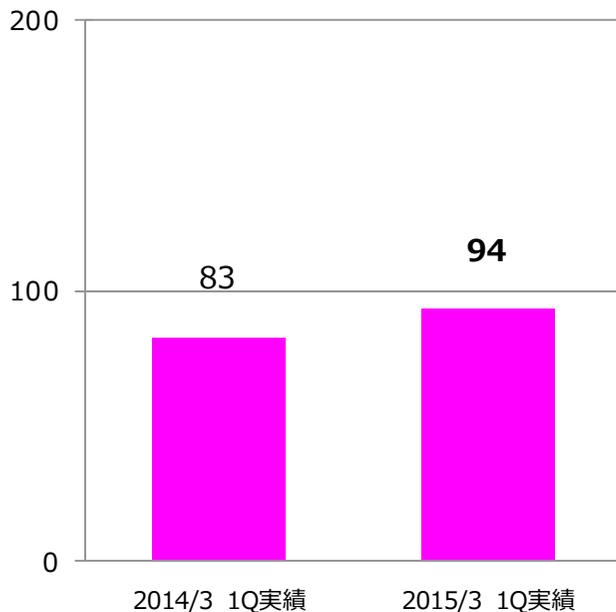
	2014/3 1Q実績	2015/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	355	374	+5.4% (+3.3%)
欧州	275	326	+18.9% (+7.9%)
アジア他	141	173	+22.8% (+21.2%)
日本	94	86	△ 8.2% (△8.2%)

電子文具 地域別売上高内訳 (億円)

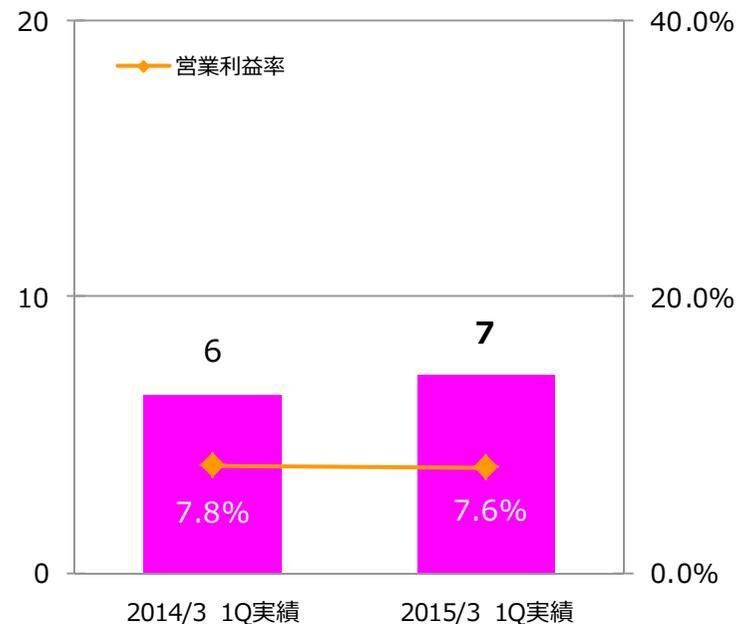
	2014/3 1Q実績	2015/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	52	56	+9.0% (+5.9%)
欧州	31	36	+17.2% (+6.4%)
アジア他	16	19	+20.0% (+18.0%)
日本	10	8	△24.2% (△24.2%)

- 売上高は、欧州・アジアで製品本体が好調。日本は消費増税の反動減により、減収となる。
- 営業利益は、販売管理費の増加が圧迫要因となったものの、増収効果および為替のプラス影響により、増益となる。

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



増減率 (為替影響除く)

家庭用ミシン
+13.5% (+9.6%)

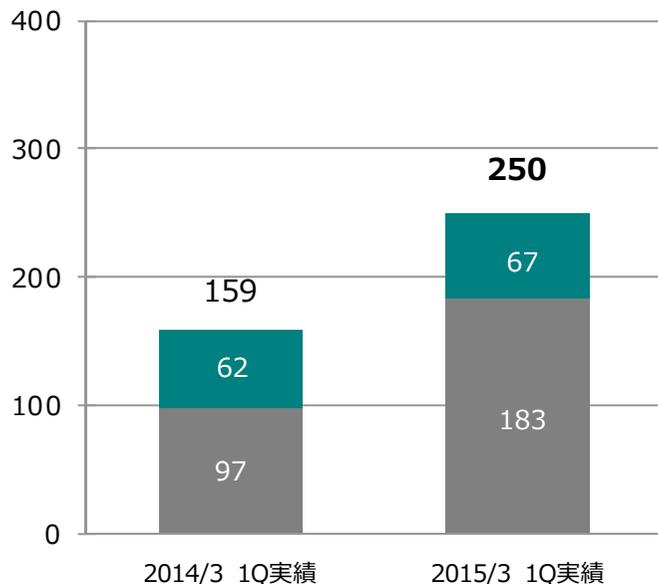
家庭用ミシン

地域別売上高内訳 (億円)

	2014/3 1Q実績	2015/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	40	48	+20.4% (+18.2%)
欧州	22	24	+12.2% (+2.1%)
アジア他	11	13	+19.7% (+18.2%)
日本	10	9	△16.8% (△16.8%)

- 売上高は、米州の売上が堅調に推移し、増収となる。
- 営業利益は、販売管理費等の費用増加の影響もあり、前年比微増となる。

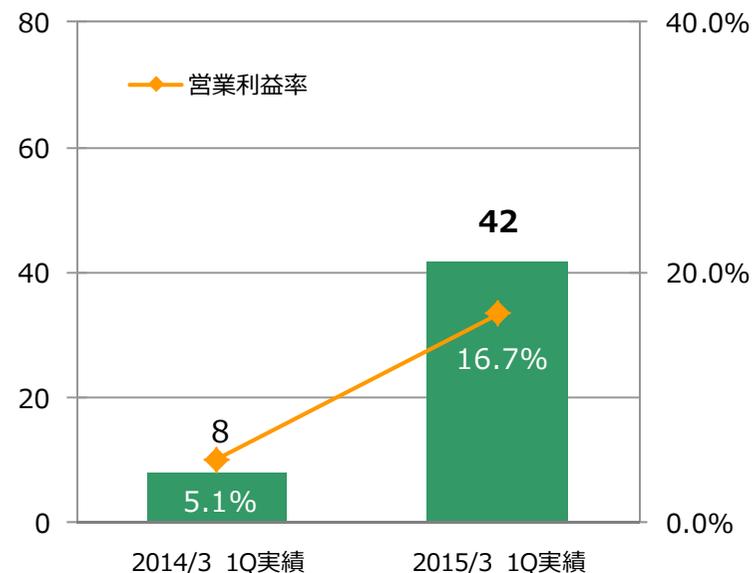
売上高 (億円)



営業利益 (億円)

増減率 (為替影響除く)

工業用マシン	+7.7% (+3.0%)
産業機器	+88.3% (+86.4%)
合計	+57.0% (+54.0%)



工業用マシン 地域別売上高内訳 (億円)

	2014/3 1Q実績	2015/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	11	13	+14.5% (+10.7%)
欧州	9	10	+17.6% (+7.0%)
アジア他	41	42	+3.7% (△0.3%)
日本	1	2	+12.3% (+12.3%)

産業機器 地域別売上高内訳 (億円)

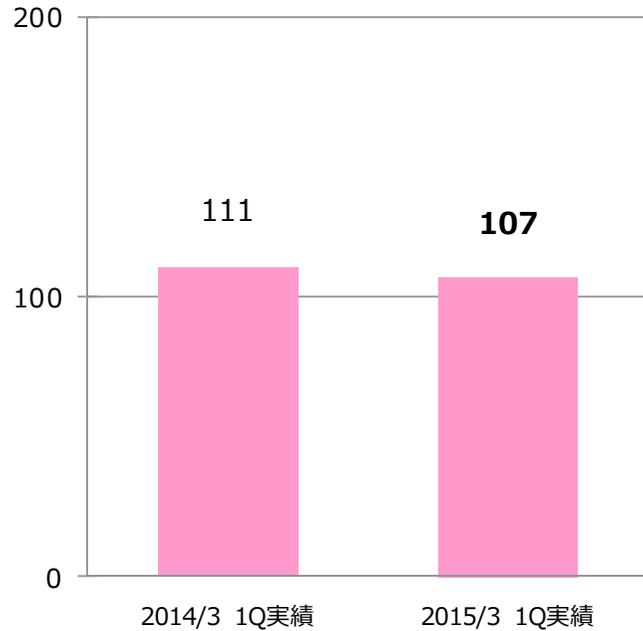
	2014/3 1Q実績	2015/3 1Q実績	増減率
米州	5	8	+43.2%
欧州	3	6	+120.1%
アジア他	82	158	+92.3%
日本	7	12	+66.3%

- 工業用マシンは、中国の需要低迷の影響はあるものの、東南アジア及び欧米の縫製産業の設備投資需要の拡大により、増収となる。
- 産業機器は、中国におけるIT関連顧客の需要拡大に伴い、四半期で過去最高の売上を達成。
- 主に産業機器の増収に伴い、大幅な増益となる。

※産業機器については、主に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

売上高

(億円)

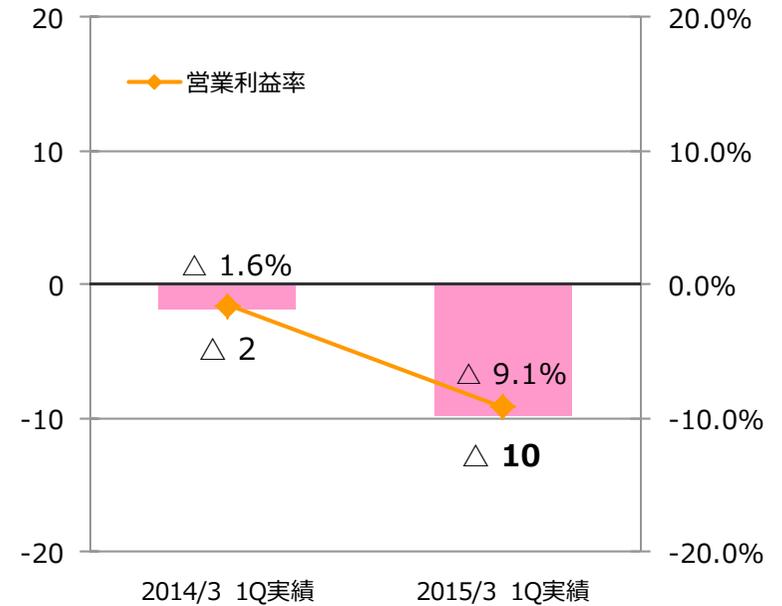


増減率

N&C事業	△3.4%
-------	-------

営業利益

(億円)



- カラオケ店舗の運営事業は堅調なもの、通信カラオケ機器の更新需要の落ち込みにより減収となる。
- 機器販売の減小に加え、開発費などの費用の増加の影響もあり、赤字が拡大。

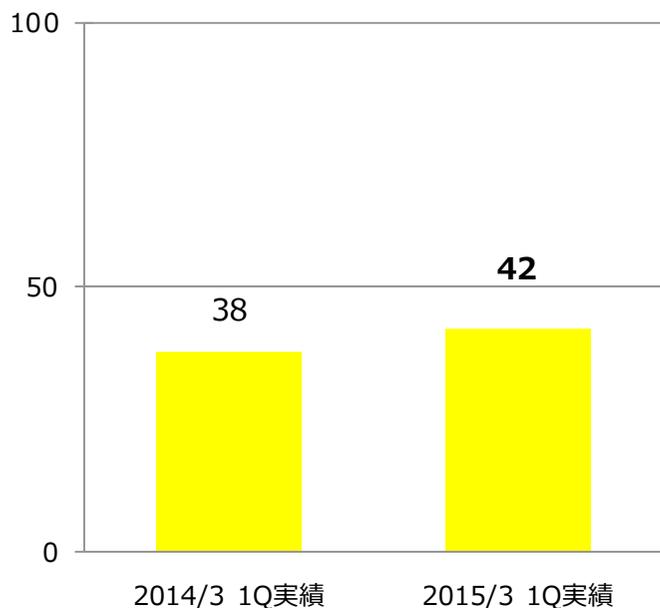
※ネットワーク&コンテンツ事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

工業用部品事業 売上高・営業利益

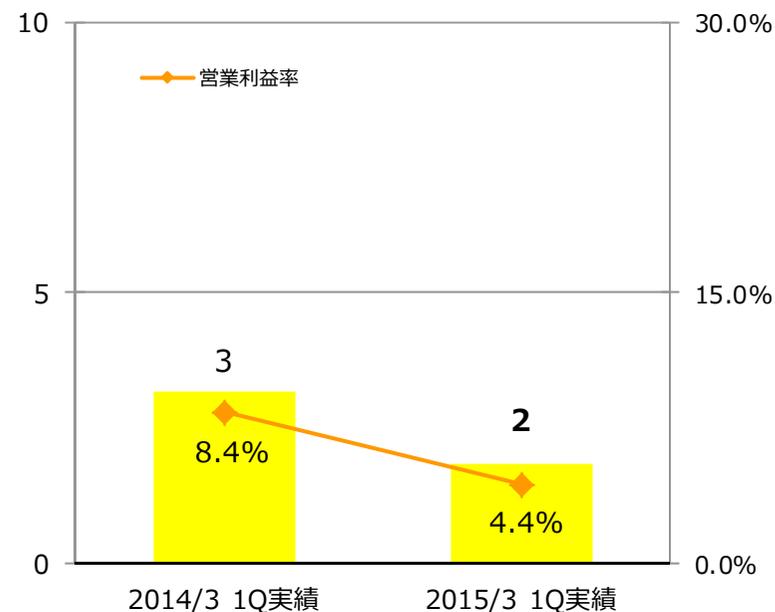
<2015年3月期 第1四半期実績>



売上高 (億円)



営業利益 (億円)



対前年増減率

工業用部品
+11.6% (+10.9%)

工業用部品 地域別売上高内訳 (億円)

	2014/3 1Q実績	2015/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	5	6	+34.6% (+29.1%)
欧州	0	0	- -
アジア他	0	1	- -
日本	33	35	+5.5% (+5.5%)

- 売上高は、北米での販売強化により、堅調に推移。
- 償却費などの固定費増により、減益となる。

2015年3月期 業績予想

単位：億円

	2015/3 予想 (A)	2014/3 実績 (B)	増減額 (A - B)	増減率 ()は為替影響を 除いた増減率 (A/B - 1)	2015/3 前回予想 (5/8発表) (C)	増減額 (A - C)
売上高	6,800	6,168	632	10.2% (9.7%)	6,700	100
営業利益	500	433	67	15.5%	470	30
営業利益率	7.4%	7.0%	0.3%		7.0%	0.3%
営業外損益	△ 40	△ 77	37		△ 40	0
経常利益	460	356	104	29.2%	430	30
特別損益	150	△ 21	171		150	0
法人税他	120	143	△ 23		120	0
当期純利益	490	192	298	154.9%	460	30

単位：円

換算レート	USD	100.71	100.00	100.00
	EUR	138.54	134.01	138.00

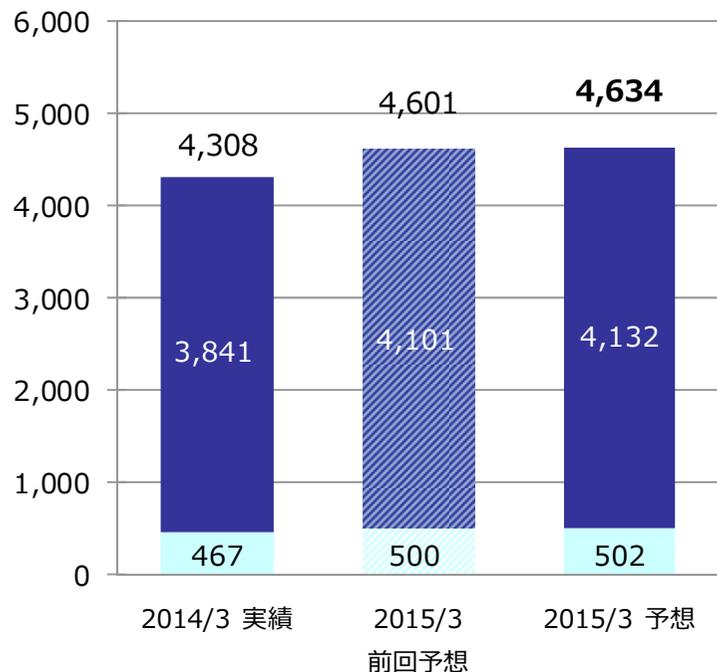
- ✓ IT関連顧客からの需要拡大に伴い、産業機器の見通しを引き上げ。
- ✓ 中国での需要低迷に伴い、工業用ミシンの見通しを引き下げ。
- ✓ P&S事業については、主にQ1実績を通期見通しに反映。日本については見通し引き下げ。

プリンティング & ソリューションズ 事業

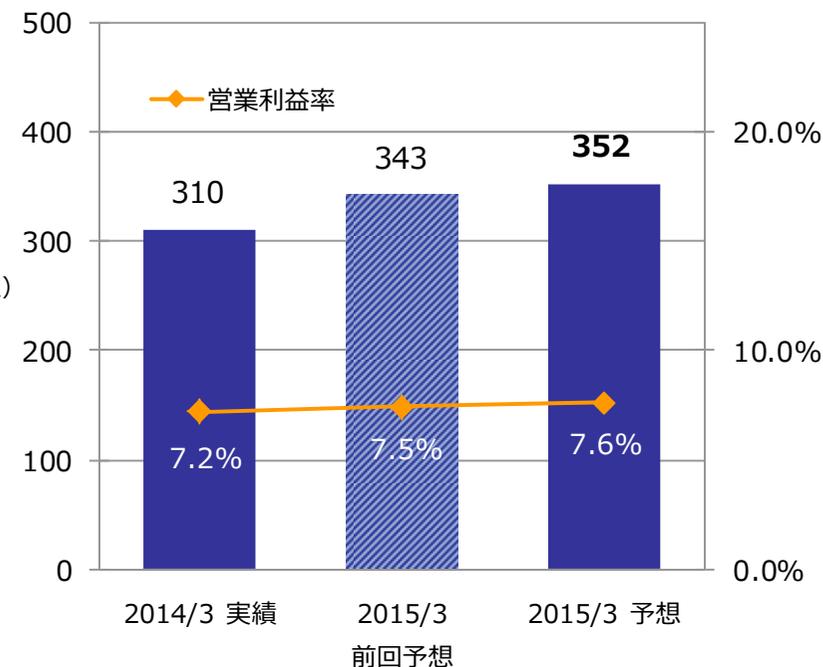
売上高・営業利益 <2015年3月期 通期予想>



売上高 (億円)



営業利益 (億円)



対前年増減率 (為替影響除く)

通信・プリンティング機器	+7.6% (+6.7%)
電子文具	+7.5% (+6.4%)
合計	+7.6% (+6.7%)

通信・プリンティング機器 地域別売上高内訳 (億円)

	2014/3 実績	2015/3 前回予想	2015/3 予想	対前年増減率 (為替影響除く)
米州	1,504	1,591	1,601	+6.4% (+6.8%)
欧州	1,327	1,389	1,396	+5.2% (+2.1%)
アジア他	579	655	691	+19.3% (+18.1%)
日本	431	466	444	+3.0% (+3.0%)

電子文具 地域別売上高内訳 (億円)

	2014/3 実績	2015/3 前回予想	2015/3 予想	対前年増減率 (為替影響除く)
米州	216	228	229	+6.0% (+6.0%)
欧州	147	157	158	+7.4% (+4.1%)
アジア他	62	75	76	+22.2% (+21.0%)
日本	42	40	39	△6.1% (△6.1%)

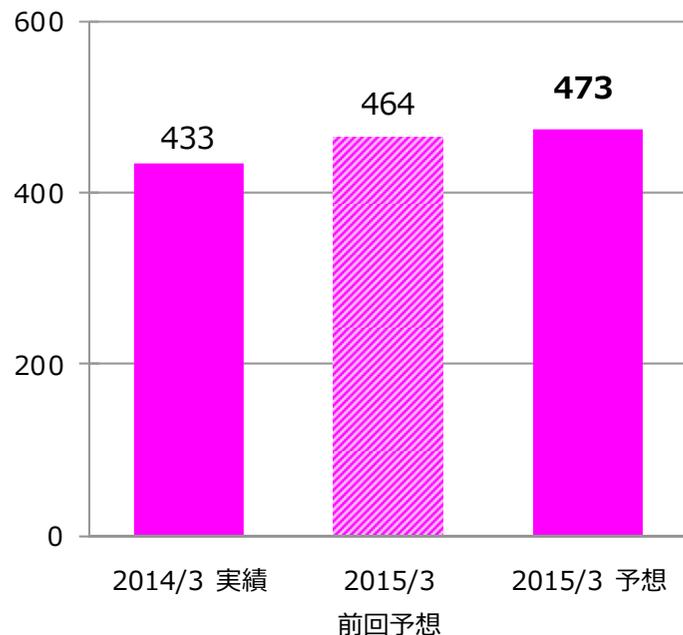
- ▶ 売上高は、積極的な販売投資により、全ての地域で増収を目指す。
- ▶ 営業利益は、積極的な販売投資などの費用増加の影響はあるものの、為替のプラス効果もあり、増益を見込む。

※当期における連結範囲の変更に合わせて、前期まで「日本」で表示していた数値の一部を、「アジア他」へ組み替えて表示しております。

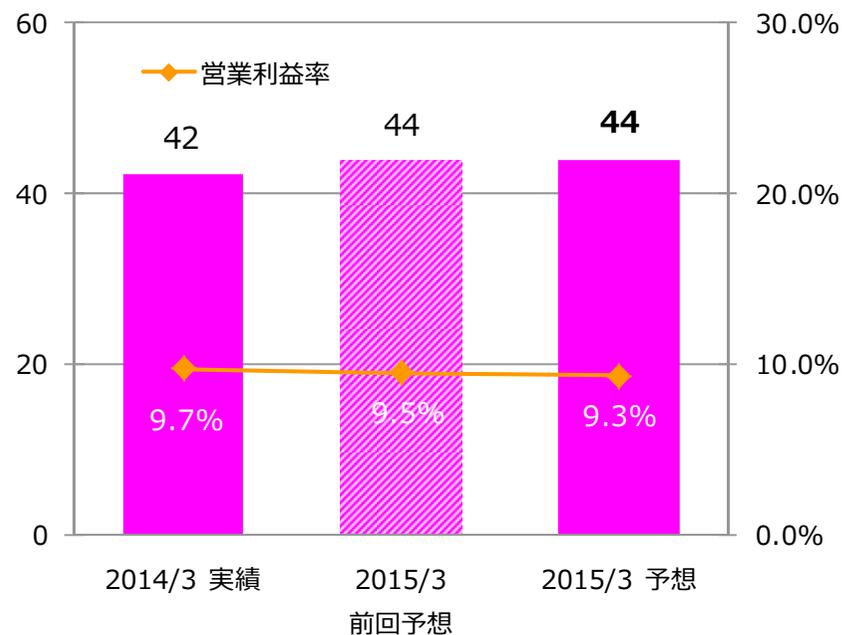
パーソナル&ホーム事業 売上高・営業利益 <2015年3月期 通期予想>



売上高 (億円)



営業利益 (億円)



対前年増減率 (為替影響除く)

家庭用マシン
+9.3% (+8.6%)

家庭用マシン 地域別売上高内訳 (億円)

	2014/3 実績	2015/3 前回予想	2015/3 予想	対前年増減率 (為替影響除く)
米州	229	243	251	+9.6% (+9.8%)
欧州	107	110	110	+3.0% (+0.3%)
アジア他	46	58	59	+27.1% (+25.8%)
日本	51	53	53	+4.9% (+4.9%)

➤ ホビー市場の開拓と、新興国市場の開拓により、更なる売上拡大を目指す。
➤ 売上増により、増益となる見通し。

※当期における連結範囲の変更に合わせて、前期まで「日本」で表示していた数値の一部を、「アジア他」へ組み替えて表示しております。

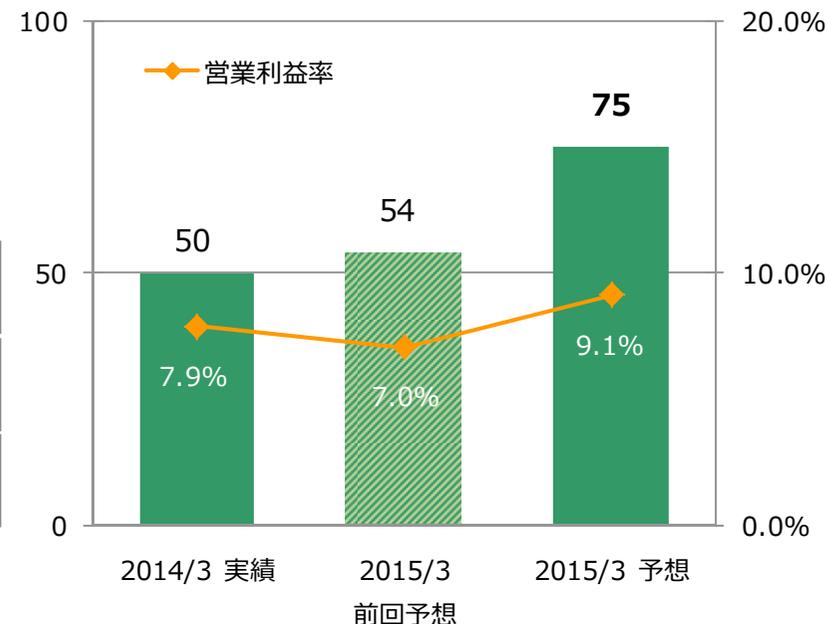
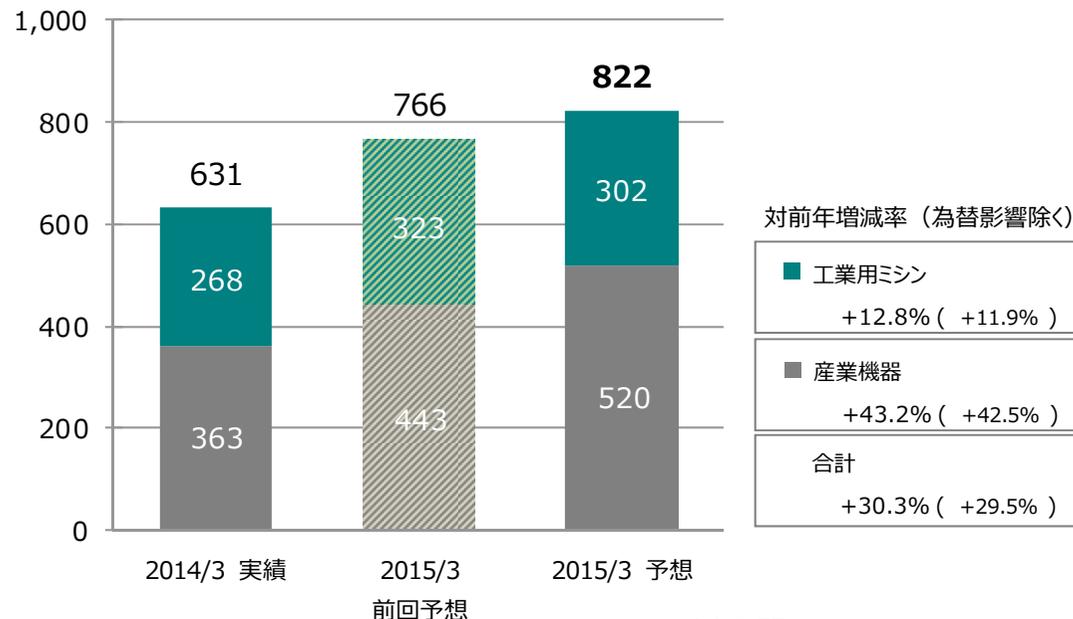
マシナリー&ソリューション事業

売上高・営業利益 <2015年3月期 通期予想>



売上高 (億円)

営業利益 (億円)



工業用マシン 地域別売上高内訳 (億円)

産業機器 地域別売上高内訳 (億円)

地域	工業用マシン				産業機器			
	2014/3 実績	2015/3 前回予想	2015/3 予想	対前年増減率 (為替影響除く)	2014/3 実績	2015/3 前回予想	2015/3 予想	対前年増減率
米州	45	45	45	+0.2% (△0.1%)	21	22	28	+31.8%
欧州	38	44	45	+19.1% (+15.8%)	16	17	23	+46.6%
アジア他	178	229	207	+16.1% (+15.6%)	282	358	416	+47.8%
日本	7	5	5	△25.8% (△25.8%)	44	45	52	+18.5%

- 工業用マシンは、東南アジア市場の販売強化により、増収を目指す。
- 産業機器は、IT関連顧客からの需要拡大に伴い、大幅増収となる見通し。
- 増収により、増益となる見通し。

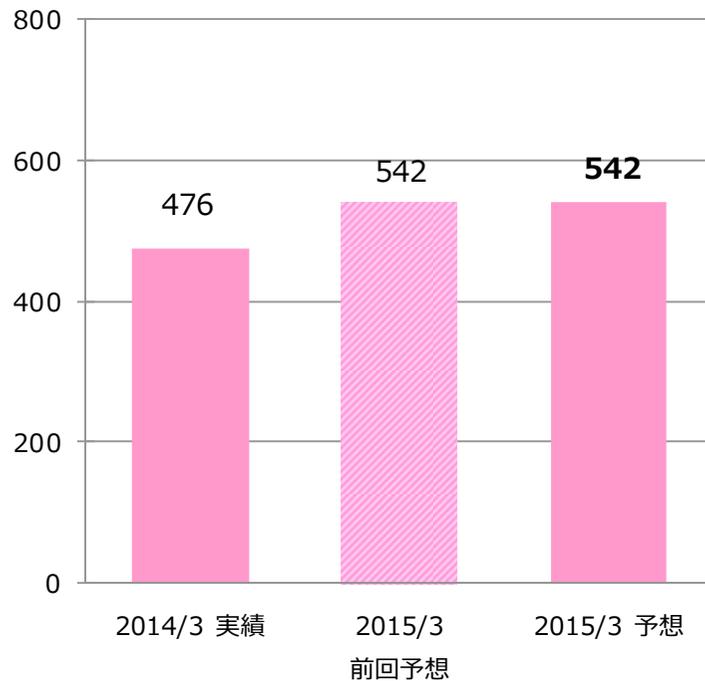
※産業機器については、主に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

ネットワーク&コンテンツ事業 売上高・営業利益 <2015年3月期 通期予想>



売上高

(億円)

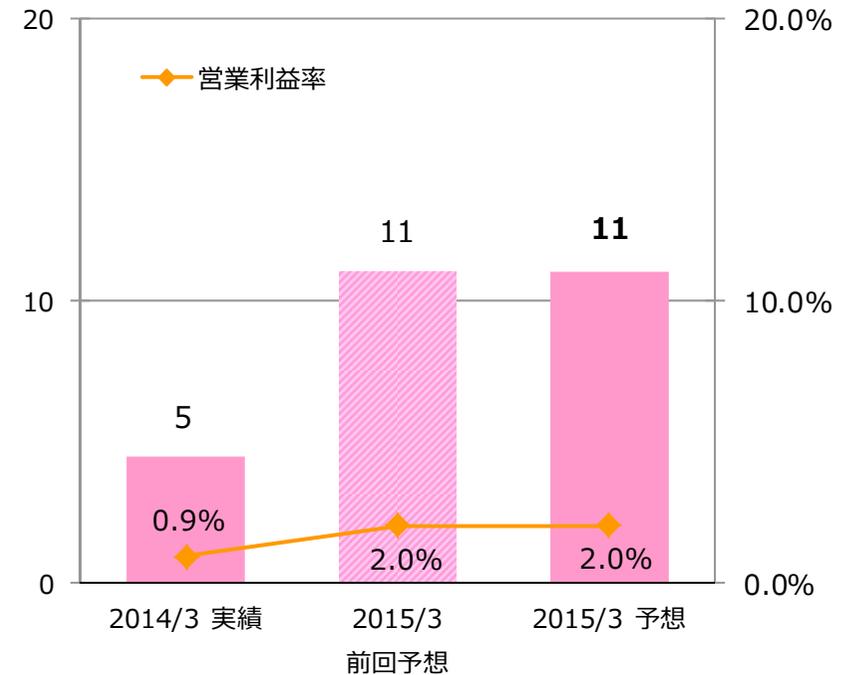


対前年増減率

N&C事業
+13.9%

営業利益

(億円)



- (株)メディアクリエイトの統合など、カラオケ店舗事業の拡大により、増収となる見通し。
- 増収により、増益となる見通し。

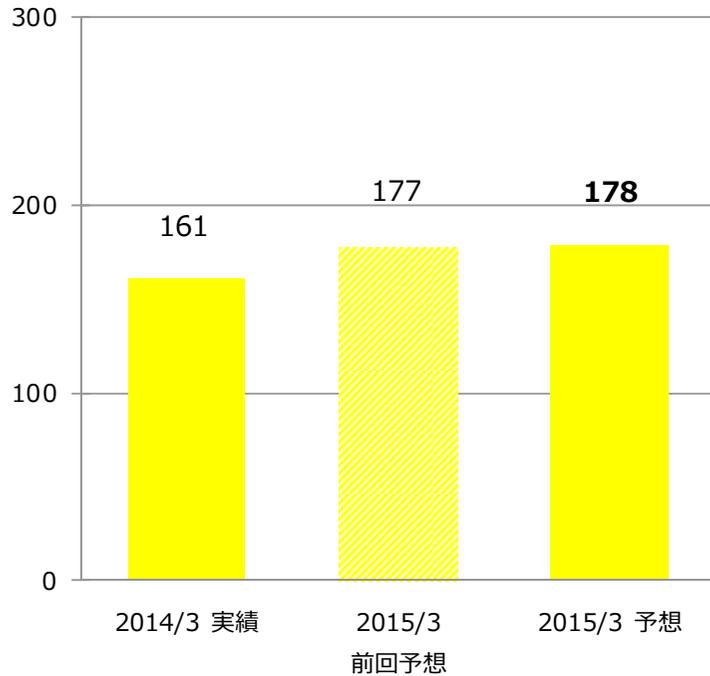
※ネットワーク&コンテンツ事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

工業用部品事業 売上高・営業利益 <2015年3月期 通期予想>



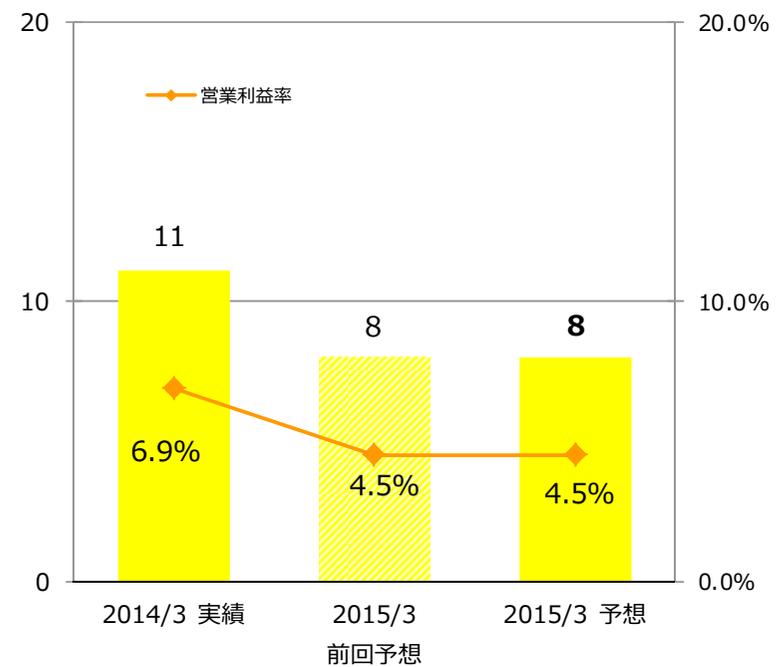
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



対前年増減率
工業用部品
+10.6% (+10.5%)

工業用部品

地域別売上高内訳 (億円)

	2014/3 実績	2015/3 前回予想	2015/3 予想	対前年増減率 (為替影響除く)
米州	20	29	28	+38.1% (+37.7%)
アジア他	0	5	5	- (-)
日本	141	143	145	+3.0% (+3.0%)

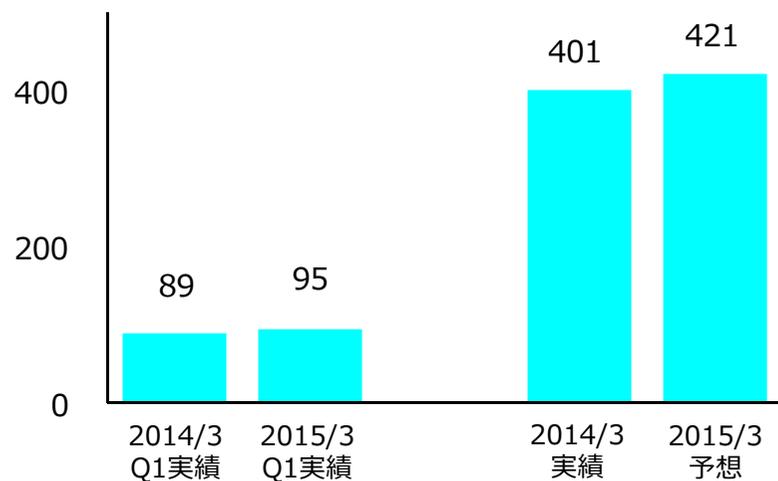
- 北米での販売強化により、海外売上拡大を目指す。
- 償却費などの固定費増により、減益となる見通し。

研究開発費・設備投資・減価償却費・棚卸資産



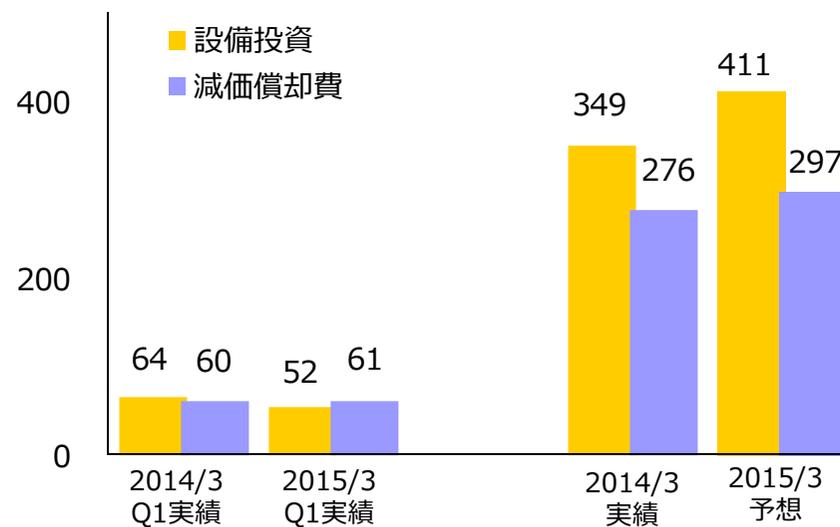
研究開発費

(億円)



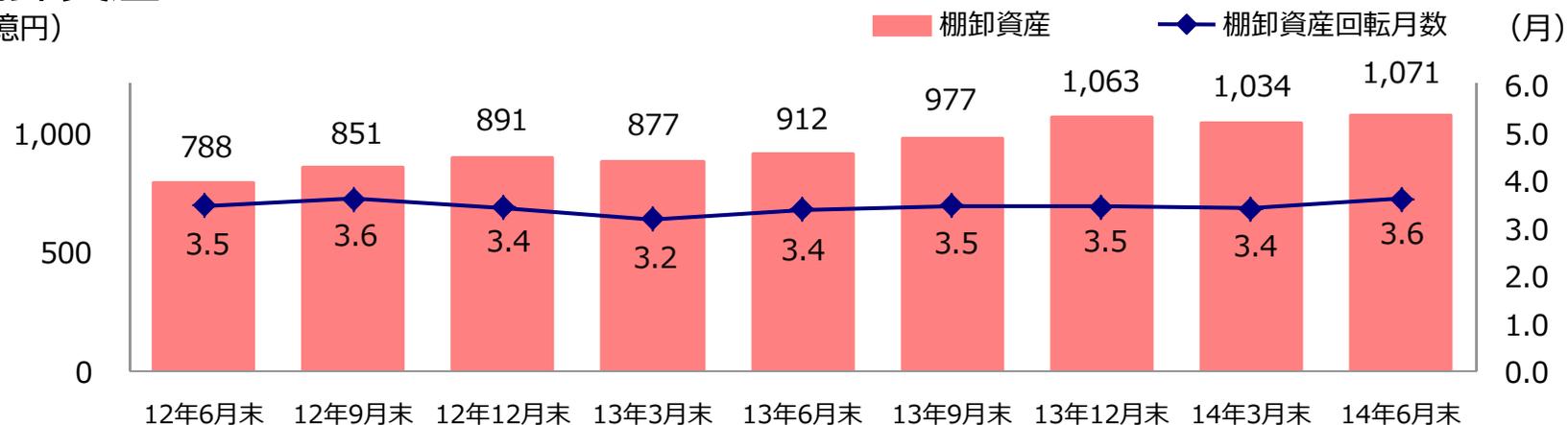
設備投資・減価償却費

(億円)



棚卸資産

(億円)



※棚卸資産回転月数 = 棚卸資産 ÷ (1ヶ月平均売上原価)

brother
at your side